

土木学会

## 選定映画報告

(5)

視聴覚教育委員会

映画では、生々しいほどの地すべり状況とその被害をとらえている。この地すべりの原因ならびに規模の調査のため、写真測量、物理探査、ボーリング、観測井戸などが細かになされ、それにもとづいて対策が立てられている。地表水のためのコルゲートパイプによる排水、地下水のための集水井戸および集水トンネルによる排水、地すべり止めの鋼管パイル工事などが記録されている。このように地すべりとその対策が要領よくまとめられているが、全体としての地すべり現象の表現がもっとあってもよいと思う。なお土木技術の映画としては、地すべりの原因、地質学的、土質力学的な説明がもっとほしい気がする。

### 1. 第 11 回選定映画審査会報告

日 時：昭和 45 年 4 月 11 日 (土) 14.00~17.00

上映本数：4 本

審査の結果次の 2 編が選定された。

### 噴火湾横断海底同軸ケーブルの誕生

(カラー・16mm・スタンダード・24分)

企 画：日本電信電話公社海底線施設事務所

製 作：株式会社マツオカプロダクション

#### ●製作意図：対象

電気通信関係者の教育訓練用

#### ●内 容

昭和 44 年 8 月から 10 月初旬にかけて行なわれた中継器付海底同軸ケーブルの敷設、埋設作業の記録である。ケーブルの陸揚方式は陸揚機が使用されている。ケーブルの埋設作業は新しい埋設機の開発製作がなされ、海底 10m でケーブルを埋設機に装着するという方法がとられ、砂原と室蘭との間に 900 通話の回線の増設が行なわれた。

### 2. 選定作品

#### 地 す べ り

—昭和 42 年亀ノ瀬記録—

(カラー・16mm・スタンダード・35分)

企 画：建設省近畿地方建設局

製 作：株式会社日本映画新社

#### ●製作意図・対象

地すべりの被害とその調査、対策、実施の記録

#### ●内 容

昭和 42 年から 43 年にかけて奈良と大阪の県境・峠地区に発生した通称亀ノ瀬地すべりと呼ばれたこの地すべりは、異常なスピードで被害は拡大した。その影響が大和川、国道 25 号線へもおよんだ。この亀ノ瀬地すべりの調査、対策、実施を記録したものである。

映画では、作業に使用された埋設機だけが興味があった。この埋設機は、船上のテレビで作業を見ながら操作し、海底のケーブルを埋設することができる。これからの海洋開発土木の一端がうかがえる。

### 選定映画応募作品募集について

本選定映画の趣旨は、現在、各官公庁や民間会社等で各種の土木関係の映画が製作されておりますが、いつ、どこで、どんな映画が作られているか、ごく一部のみにしか知られずそのまま死蔵されるというケースが非常に多くなっております。そこで本選定映画制度を作り、より多くの人達の利用の便をはかるため選定映画の利用指針を作成して視聴覚教育の促進をはかりたいと考えております。

本選定映画の趣旨をご理解頂きましてお手持ちのフィルム、または新作フィルムがございましたら、ぜひ下記までご応募下さいませようお願い致します。また、本選定映画についての問合せ事項がありましたらご連絡下さい。

記

応募先・連絡先：土木学会視聴覚教育委員会（事務局編集課気付）

東京都新宿区四谷一丁目 〒160 TEL 03 (351) 5130 (編集課直通)